

大峯奥駈道(おおみねおくがけみち)北部山行記録

時期:2018年5月12日(土) - 15日(火)

登山者:中西 俊仁 67歳

まえがき

大峰山脈は一部の尾根を2泊と3泊で、2回ほど登っている。50年ほど前の10代後半の時期で、テント泊だった。最初の2泊は洞川から登り、覗き岩で覗いたのと1泊目は小笹の宿だったのはなぜか覚えている。弥山へも登ったかすかな記憶はあるが、どこのサイトでテント泊としたのかとルートは、全く記憶にない。2回目はリーダーで登ったのは覚えており、2パーティーが尾根筋ですれ違う山行としたのしか覚えていない。

夏だったので、暑かったのと、初回は下山後帰宅して、長い時間寝たのは覚えている。

今ではこの山も、2004年に文化的な世界遺産として登録され、奥駈道としてテレビで紹介されるなど修験道の山として世界的にも知られるようになった。一度は奥駈道の全コースを歩いてみたいと思っていた。今回実家の熊野市で法事があり、丁度季節的にも良い機会だと思い計画した。但し、全コースを一度に走破するには、1週間を超える。賄いつきの山小屋の少ないルートでは装備が重くなり、負担が重過ぎると思い、今回は吉野から前鬼までの北部奥駈道を目指すことにした。

当初、3泊4日の計画で、賄いつき付の小屋泊まりを目指した。この計画だと1日目が10時間を超えるので、長すぎると思い、途中無人小屋で1泊とした。この1泊追加は寝具と食料の装備を必要とし、荷が若干重くなった。

行動記録

5月11日(金)

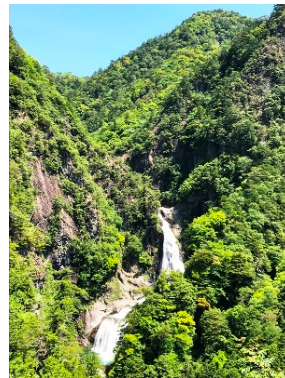
実家は熊野市なので、吉野に向かうには、大峰山脈と大台ヶ原を抱える台高山脈の間の谷沿いを北上する。この谷間には国道169号線(奈良県奈良市から和歌山県新宮市間)が北山川沿いに山の尾根を巻くように蛇行しながら南北に延びている。途中にある池原ダムの先で前鬼川に合流する。前鬼川の奥に前鬼があり、宿泊予定の小仲坊と呼ばれる宿坊がある。この宿坊から2時間半ほどかけて169号線と交差する前鬼口と呼ばれるバス停まで、林道を歩いて降りてくる計画だ。途中のゲートまでは車が入れるので、様子を見に行った。



10:30 ゲート(林道前鬼線基点と駐車場)



10:31 ゲート手前の橋手前の広場



10:39 不動七重滝



10:39 不動七重滝



11:01 前鬼ゲート前駐車場

前鬼口のバス停にはカドヤと書かれた売店風の建物があつたが、閉められていた。その奥に公共のトイレと長いベンチがあつた。国道 169 号線を時折車が通り過ぎる。カドヤの建物に接している自動販売機の中身を入れ替えている車があつたので、林道前鬼線の様子を聞いてみたが、入った事がないので、分からないとのこと。

キャンピングカーでの通過に問題ないとは思うが、慎重に車を前鬼線の奥へと進めた。小さな落石が数カ所あつたが、通行には支障無。途中に不動七重滝が良く見えた。歩いて滝の近くまで行ける歩道があるようだ。

さらに進むと広場の先が狭くなっており、橋があつた。車を広場に置いて、先に進むと鎖が張られたゲートがあり、手前の道脇に6台駐車してあつた。

広場に戻り、バイクで来ていた人と前鬼と連絡取れないなどと会話。管理人は大阪から出てくるので、週末だけ営業していることが多いとのこと。

行動記録

5月12日(土)

5月12日(土曜日)行動計画/実績 正味歩行時間… $\Sigma 5:50+4:50=10:40/8:37(0.8 \text{ 倍})$

6:00/5:00 道の駅「吉野路大淀iセンター」発 0:28/0:30~7:00/5:57 如意輪寺駐車場発 1:20/0:47⇒8:45/6:44 吉野山水分神社 0:40/0:36⇒9:40/7:39 金峯神社/奥千本口 0:40/0:22⇒10:30/8:09 青根ヶ峰 1:10/0:47⇒12:00/9:10 試み茶屋跡 1:00/0:56⇒13:20/10:23 四寸岩山 1:00/0:57⇒14:40/11:50 二蔵宿小屋 1:20/1:20⇒9:00/0:00 大天井ヶ岳 0:40/0:00⇒10:00/13:56 五番関 1:50/1:42⇒12:30/16:03 洞辻茶屋 1:00/1:06⇒14:00/17:10 山上ヶ岳/喜蔵院

コース変更修正後の正味歩行時間… $\Sigma 5:20+4:10=9:30/8:37(0.9 \text{ 倍})$

5:00 道の駅「吉野大淀iセンター」発

5:30 如意輪寺駐車場着

如意輪寺(によいりんじ)

奈良県吉野郡吉野町にある浄土宗の寺である。山号は塔尾山(とうのおさん)。本尊は如意輪観音。本堂の背後には、吉野の地で崩御した後醍醐天皇の陵・塔尾陵(とうのおのみささぎ)、世泰親王墓がある。

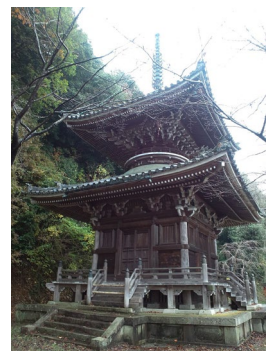
平安時代の延喜年間(901年 - 922年)に日蔵上人により開かれたと伝わる。南北朝時代、後醍醐天皇が吉野に行宮を定めた際に勅願所とされたが、天皇は還京叶わぬまま崩御して本堂裏山に葬られた。以来寺運は衰えたが、慶安3年(1650年)文誉鉄牛上人によって本堂が再興され、その際に真言宗から浄土宗に改宗した。



伽藍遠景



如意輪堂(本堂)



多宝塔

如意輪寺まで階段を下り、お寺には誰も居ないようだったので、社務所の受付窓のスキマから計画書を投函。駐車場に戻り何か所かある駐車場のうち、ソーラー充電しそうな場所に駐車。